

# 北海道の期限付教員の魅力について

厚岸町立太田小学校で養護教諭として勤務する、三輪彩水先生に、北海道で期限付教員として勤務することを  
お考えの皆さんに向けたメッセージなどをいただきました。

三輪先生は、釧路管内で1年間、期限付教員として勤務し、令和元年度実施の北海道教員採用候補者選考で正  
規教員に採用となり、現在、太田小学校で勤務しています。

## ○現在居住・勤務している地域・学校の様子

私が勤務している学校は、厚岸町の太田・片無去地区にあります。

校区は、酪農地帯ということもあり牧草地が多く、鹿やキツネ、ヒグマ  
などの野生動物も暮らす自然豊かな環境です。

生徒数は10名と少ないですが、その分、1人1人の生徒とじっくり関  
わることができます。



## ○現任校での勤務状況

養護教諭として勤務しています。

校務分掌は生徒指導部で、保健や給食、清掃などの部分を担当していま  
す。

保健室経営のみならず、特別な支援を要する生徒の授業補助を行ったり、  
体育で生徒と一緒にバレーボールなどの試合をしたり、学校の様々な活動  
に参加させてもらっています。



## ○生活の様子

住宅は、町内の教員住宅を借りています。

期限付教員として町内の小学校に勤務していた際に、半年間車がなかったことから、徒歩で学校に通勤できる  
場所を希望し、学校の目の前の教員住宅が空いていたため、借りることになりました。当時は町内にある賃貸住  
宅に空きが無く、賃貸住宅の選択肢はありませんでした。

その後、同じ町内の学校に採用となり、現在は約10kmの距離を車で通勤しています。町内にスーパーマーケ  
ットやドラッグストアなどが揃っており、生活に必要なものは町内で揃えることができるため、生活には困りませ  
んが、土日には釧路市や中標津町などへ買い物に行くことが多いです。公共交通機関もありますが、車がある  
ととても便利です。

また、車で1時間半ほどで空港に行くことができるので、新型コロナウイルス感染症が流行する前は、1・2  
か月に1度、地元に戻ることもできていました。航空機を利用すれば4時間ほどで帰省できてしまうことが、1  
年目はとてもありがたかったです。

## ○北海道の期限付教員を希望した理由

大学4年生で教員採用試験を受験した際に、地元の自治体より試験日が早かったことから、北海道も併願受験  
しました。2次試験が第1希望の自治体と日程が被っていたため、北海道の2次試験は辞退したのですが、その  
後縁があり、北海道で期限付教員として勤務することになりました。

北海道の他にも複数の県と迷っていたのですが、小さな頃から年を取ったら北海道に住みたいという思いがあ  
り、タイミングは早かったのですが、北海道に住むチャンスだと思い、期限付教員を希望しました。

### ○北海道で期限付教員として勤務することの魅力・メリット

地元とは、気候も文化も考え方も生活の仕方も何もかも違うため、新しい発見がたくさんありました。期限付教員だからということではないのかもしれませんが、学校の規模や校区の広さ、地域とのつながりなど、北海道に来てから見たこと感じたことが、自分が今までに経験したことがないものばかりで、新しい視点や考え方に触れることができ、自分の視野が広がったような気がします。

### ○期限付教員時代の思い出・印象に残っていること

期限付教員の時は、不登校の児童と関わったり、特別支援学級の子どもたちと一緒に学んだりなど、養護教諭としてではなく、教諭として勤務していました。そのおかげで同じ学校でも、教諭と養護教諭とで視点や関わり方が違うことを体感することができました。教諭として学校全体を見渡した時に、養護教諭として見ていた景色とは全然違った景色が見えることに驚きました。様々な先生方に学習指導や生徒指導、学級経営についてご指導いただき、とても良い学びになったのと同時に、教えていただいたこと、チャレンジしたこと全てが、養護教諭として採用後の貴重な財産になりました。

### ○北海道で期限付教員としての勤務をお考えの皆さんへのメッセージ

北海道は地図で見ていた何百倍の広い場所なんだと最近実感しています。小さな県から大きな北海道に来て、自分の世界の狭さに驚きました。地元との違いに、大変だと感じることも多いですが、1つ1つ乗り越えるたびに成長できているような気がします。

私はまだ1つの町しか経験していませんが、住む場所・勤務する場所によって全然違うことが経験できるのも北海道ならではののかもしれません。

いろいろな違いを経験することで、自分の世界が広がっていくと思います。

